地方分権推進タウンミーティングアンケート結果概要

1　開催概要

	多摩市民館	労働会館	宮前市民館
開催日時	平成 18 年 11 月 6 日 14:00～16:00	平成 18 年 11 月 9 日 18:30～20:30	平成 18 年 11 月 13 日 18:00～20:30
参加人数	600 人	540 人	440 人

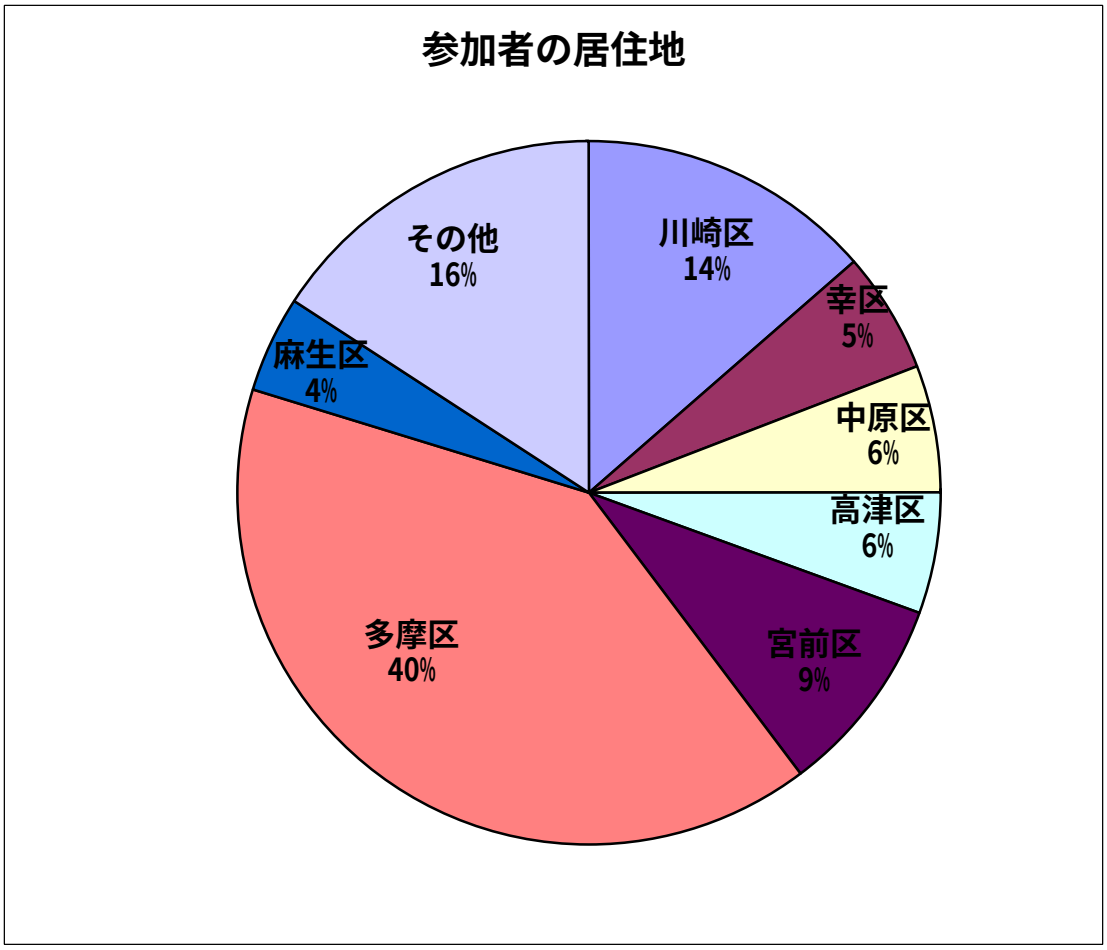
アンケート回答者総数　　277 人（回答率　17.5%）

2　アンケート結果概要

（1）参加者の居住地

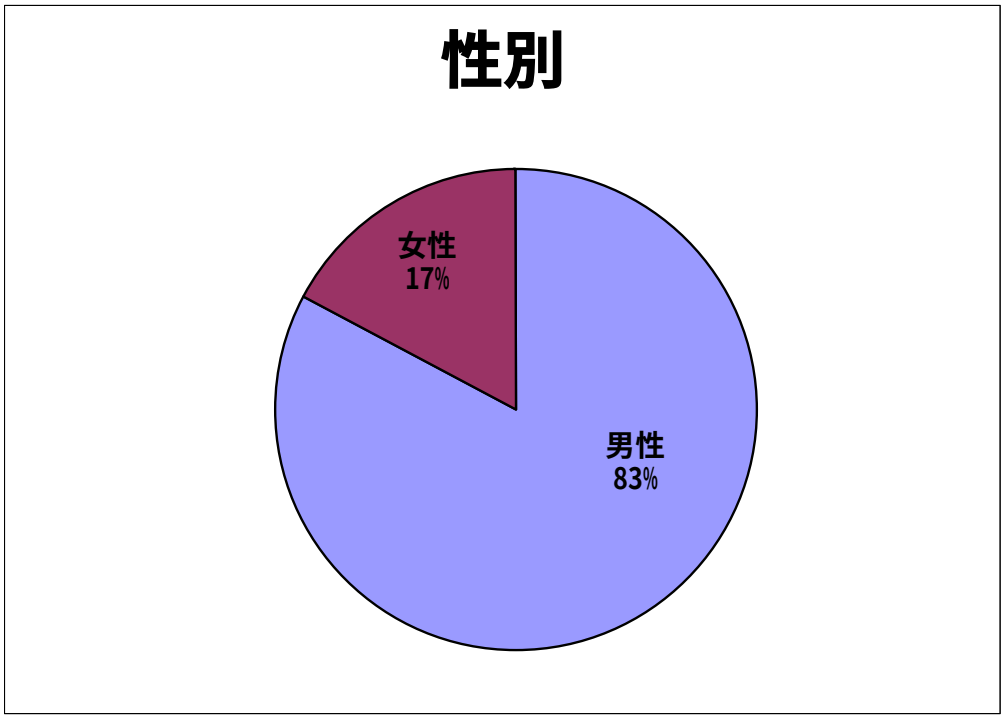
多摩区在住の市民の参加者が多い。これは多摩市民館の開催時間が昼間だったことが主な要因ではないかと考えられる。

また、幸区、中原区、高津区、麻生区の市民の参加が相対的に少ないのは、タウンミーティングの開催地でないことが大きな影響を与えているものと考えられる。



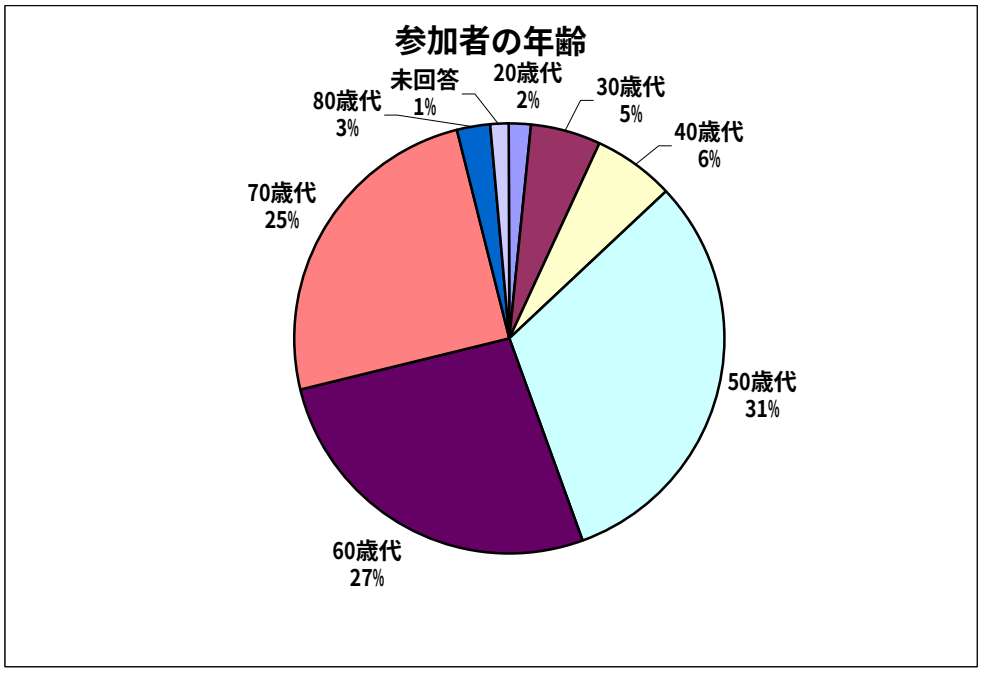
（2）参加者の性別

参加者は、男性が 83%となっており、圧倒的に男性の参加者が多かった。3 会場ともこの傾向が現れている。



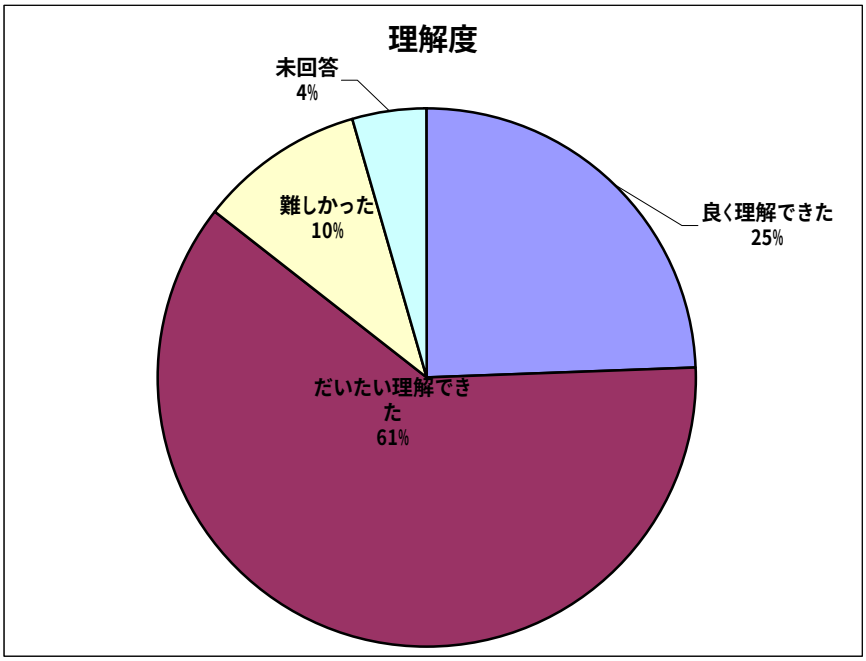
（3）参加者の年齢

参加者は 50 歳代以上が 80%以上を占めており、シニア世代に地域に関心のある方が多数存在していることを表わしている。今後、こうしたシニア世代との協働が必要になって来ると考えられる。



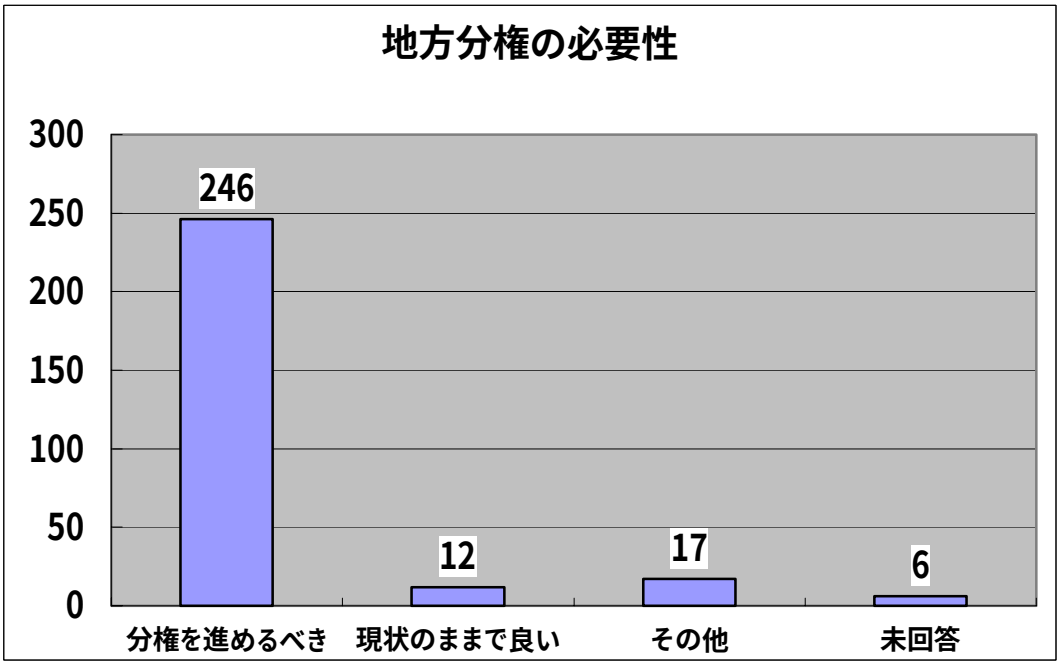
（４）タウンミーティングにおける説明

本質的には難しいテーマであったが、参加者の 86%の方に理解していただいた。



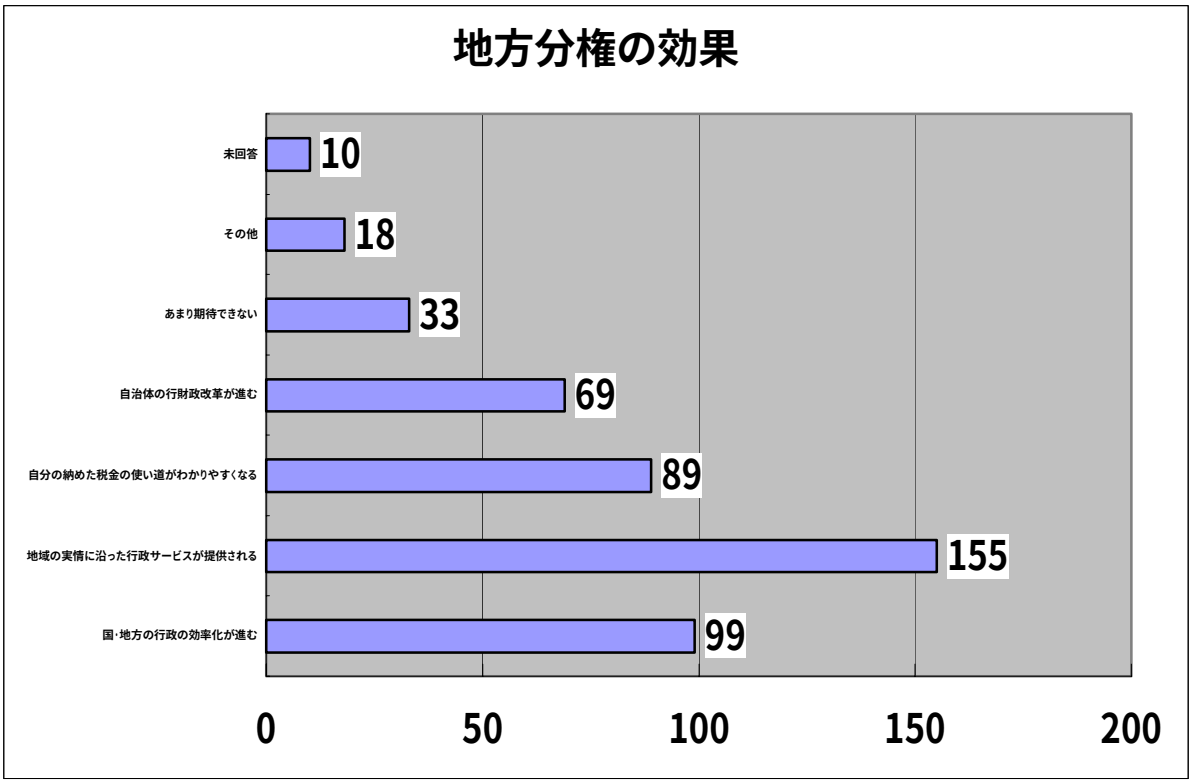
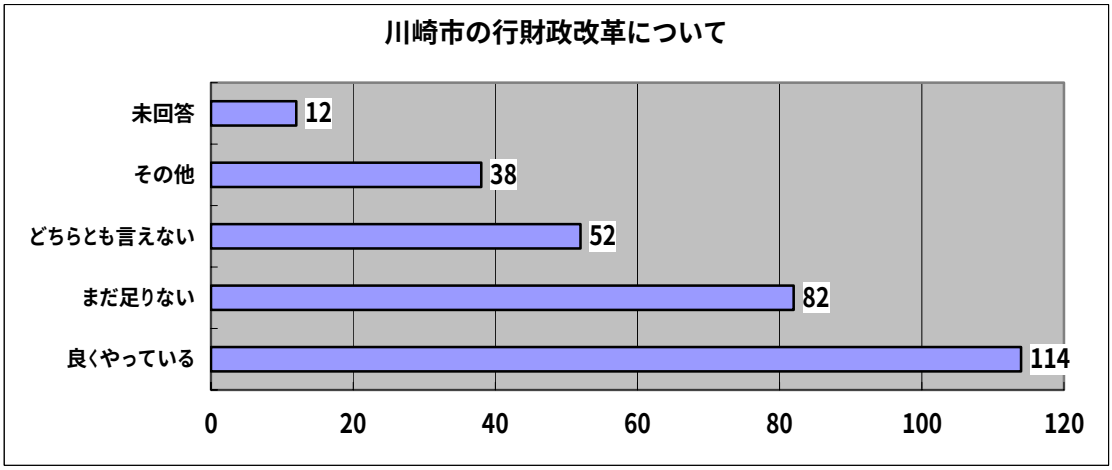
（５）地方分権の必要性

地方分権を進めるべきとの意見が多数寄せられている。



（6）地方分権の効果

地域の実情に合わせた行政サービスの提供など、肯定的な意見が多数寄せられたが、「あまり期待できない」との意見もあった。



（7）川崎市の行財政改革